

臨時休業中課題

地域ビジネスプランニング

学習单元：

【大崎市を知る①・②】



学習内容：

「大崎市を知る」ことで、本授業で行う基礎・基本を身につけることができます。授業再開後に、宮城県の数ある市の中から、大崎市をスポットに当てて授業を展開していきます。前年度より“駅からハイキング”について作成した先輩方のプランを引き継ぎ、君たちにはあるミッション（新たな課題）を課します。

まずは、添付したパンフレットを見ながら穴埋めし、何を勉強するのか？感じてみましょう。地域の魅力を勉強することは、地域の魅力を掘り起す（再発見・新たな魅力）ことにつながります。

今は、興味がなくても自ら調べて、仲間と協力して作り上げるような授業計画となっています。まずは、この課題に取り組みましょう。

課題：

2019 大崎耳よりガイドブックを見ながら、かっこ内（ ）を埋めて、
大崎市について調べよう。

課題提出日：学校再開日に提出。


提出先は 各クラス提出BOX を設けます（学校再開の登校日に連絡）ので、
そちらへ提出してください。

評価：

地域ビジネスプランニングの成績評価（知識・技能）に加味します。



QRコード：

2019 大崎耳よりガイドブック Vol.12 



R2.地域ビジネスプランニング【大崎市を知る①・②】（ ）月（ ）日
3年（ ）組（ ）番 氏名（ ）

2019大崎耳よりガイドブックを見ながら、かっこ内（ ）を埋めて、
大崎市について調べよう。

P.01

みやぎ大崎ふつつ共和国 広報大臣は皆さんご存じの“パタ崎さん”です。
出身地は（ ）。苦手なことは（ ）です。
大崎市は、宮城県の北西部に位置し、東西に約80kmの長さを持ち、（ ）
と（ ）という2つの大きな河川が育んだ広大で肥沃な大崎耕土が広がって
います。
大崎耕土は、東北・北海道ブロックで唯一（「 ）に認定されています。

P.05~06

「世界農業遺産」とは・・・
⇒「持続可能な（ ）を支える大崎耕土の伝統的な（ ）シス
テム」のことである。

ここ大崎地域は、日本において「世界農業遺産認定」が（ ）番目に認定さ
れました。

ちなみに・・・認定された県は下記の通り。

⇒（ ）県・（ ）県・（ ）県
（ ）県・（ ）県・（ ）県
（ ）県・（ ）県・（ ）県

農業を支える巧みな水管理システムは、厳しい自然条件の中、社会組織「（
）」を基盤とした農家主体の水管理体制によって巧みな水管理が行われた。

“ランドスケープ”とは、生活の知恵が詰まった屋敷林（“ ”）と水田、
水路が織りなす（ ）が、大崎耕土全体に形作られている。

2つのラムサール条約湿地に認定された田尻の（ ）と、古川の（ ）。

秋から冬にかけて（ ）の渡り鳥が飛来する（ ）。

亜種ヒシクイの飛来地として日本最大級の湖（ ）。



P.07

農業文化を支えてきた温泉。鳴子温泉郷は、日本にある11種類の泉質のうち（ ）種類が楽しめる。

「（ ）」・「（ ）」・「（ ）」・「（ ）」・「（ ）」から成る。

大崎を代表する4つのお米は・・・

田尻地域で環境保全米として脚光を浴びている「（ ）」、農業が衰退する鳴子温泉地域の山間地で、地域が支える米作りから生まれた新品種「（ ）」、鹿島台地域の安全・安心なお米「（ ）」も注目されている。あっさりしたササニシキの味を引き継ぎながらも、より耐冷性などの栽培特性を強くした新ブランド米「（ ）」も誕生。

P.09~10

広大で肥沃な大崎耕土が「ササニシキ」や「ひとめぼれ」を生んだ米どころ大崎には、全国に誇る銘酒を揃えた蔵元が点在している。大崎市松山千石に位置する“一ノ蔵”には、宮城県内限定品の（ ）と、スパークリング日本酒のパイオニアと呼ばれる（ ）が有名である。

P.11~12

未来に残すべき「生きた遺産」として認定された世界農業遺産を巡るコースは下記の通り。

JR古川駅 → 岩出山：世界かんがい施設遺産（ ） →
岩出山：（ ） および庭園 → 岩出山：（ ） →
岩出山：（ ） → 古川：（ ） →
色麻町：味彩館ふるさと → 色麻町：（ ） →
鳴子温泉：（ ） → 鳴子温泉：（ ）

P.13~14

大崎市サイクリングロードは下記の通り。

①長く続く（ ） → ②（ ） →
③（ ） → ④（ ）

P.15~16

「なる子ちゃんこ鍋」誕生秘話はこちら。東日本大震災後、沿岸部からの2次避難者を受け入れていた鳴子温泉に、（ ）が震災復興慰問交流で訪れたことがきっかけで、「宮城野部屋直伝 なる子ちゃんこ鍋」が誕生。また、日本を代表する横綱（ ）関が大崎市の観光大使を引き受けてくれた。

「なるこちゃんこ鍋」定義の中に、食材については大崎地域の食材を最低（ ）種類使用し、（ ）を出汁とし、（ ）、（ ）は最低限入れることが鉄則となっている。

「宮城野部屋直伝 なる子ちゃんこ鍋」認定済み提供店は全部で（ ）店舗。

P.19~20 ~ 鳴子温泉エリアについて ~

民放バラエティ番組の「この秋行きたい紅葉絶景ベスト5」で（ ）が第1位に輝きました。

湯巡りしながら“（ ）フォトスポット”を探すのもおもしろいですよ。

P.21~22 ~ 岩出山エリアについて ~

国指定史跡および名勝で四季の移ろいを感じる旧有備館および庭園ですが、岩出山（ ）の隠居所・下屋敷・家臣子弟を教育する学問所として使用された建物である。また、樹齢（ ）年になる古木も見事である。

「（ ）」は、平成30年8月、風土や伝統が育んだ特色ある地域特産品を保護する、農林水産省地理的表示“GI”に登録されました。

P.23~24 ~ 古川エリアについて ~

（ ）は、本格的な茶庭として、茶道をはじめとする伝統文化の普及活動の場となっている。

P.25~26 ~ 田尻エリアについて ~

手土産に人気の和洋菓子店「おおいしや」では、最近おすすめの（ ）が売られている。

田尻地域1の大きさを誇る杉の大木（ ）。根元の形が馬の臀部、後ろ足、尻尾に似ていることから言われるようになった。

P.27~28 ~ 三本木エリアについて ~

三本木亜炭記念館には、日本一大きな（ ）や（ ）の再現模型が展示されている。

ひまわり温泉 花おりの湯では世界でも珍しい（ ）から湧き出る温泉である。

P.29~30 ~ 松山エリアについて ~

かつては伊達家重臣（ ）の城下町として栄えた土地として知られている。

松山出身で昭和歌謡界を代表する（ ）。

希少な乗り物である「松山人車」は、日本に（ ）台しか存在しない。かつては松山駅と街の中心部を結ぶ足として活躍。2009年には（ ）に認定。

（ ）神社は、“いぼとり明神”として知られ、関東からわざわざ足を運ぶ人がいる。

P.31~32 ~ 鹿島台エリアについて ~

互市は春と秋の年2回開催。わらじ村長こと（ ）が福利を図ろうとしたのがきっかけ。また、親子3代で（ ）干拓事業を遂行した。村長になって、（ ）とわらじを履き、貧しい村の再建を説いた。

P.37~38

初春から秋にかけて、さまざまな花が咲き誇る大崎市ですが、花の見頃・開花に合わせたイベント7つを書きなさい。

開花・見頃	イベント
開花：3月下旬~4月下旬	佐藤農場の「（ ）」
見頃：4月中旬~5月上旬	（ ）の「桜」
見頃：4月中旬~5月上旬	（ ）の「（ ）」
見頃：5月中旬~5月下旬	（ ）沿いの「（ ）」
見頃：7月中旬~8月上旬	ひまわりの丘の「（ ）」
見頃：9月中旬~10月上旬	松山（ ）の「（ ）」
見頃：9月中旬~9月下旬	羽黒山公園の「（ ）」

P.39~40

大崎市にはたくさんのお祭りがあります。鹿島台・松山は・・・

月（場所）	イベント名	特徴
1月（松山）	（ ）	名刀「（ ）」
8月（松山）	（ ）	伝統芸能の（ ）・ （ ）や （ ）が行われる。
8月（鹿島台）	（ ）	街中を盛り上げる（ ）